

# 秋田県感染症発生情報<月報>

2023年5月

秋田県健康福祉部保健・疾病対策課  
TEL 018-860-1427  
秋田県感染症情報センター  
(秋田県健康環境センター内)  
TEL 018-832-5005

今期は2023年第18週から2023年第21週(2023年5月1日から2023年5月28日)の4週分です。

※2023年5月8日(第19週)から新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が定点把握対象疾患となりました。

※2023年5月26日より「サル痘」の名称が「エムボックス」へ、「カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症」の名称が「カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症」へ変更となりました。

## A. 今期の特徴

・全数把握対象疾患 県内では結核4人、つつが虫病3人、レジオネラ症1人、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人、侵襲性肺炎球菌感染症3人、梅毒1人、播種性クリプトコックス症1人の報告がありました。
・定点把握対象疾患 ＜インフルエンザ＞ 県内の発生規模は、第21週に流行の目安となる1を下回り(0.79)、今シーズンの流行は終息しました。 ＜新型コロナウイルス感染症(COVID-19)＞ 県内の発生規模は3.83で全国(3.28)と比較するとやや多くなりました。また、高齢者施設を中心とした福祉施設での集団発生報告が10件(第19週から第21週)ありました。特に、重症化しやすい高齢者や持病のある方および周囲の方は、基本的な感染症対策を徹底しましょう。

## B. 各感染症の発生動向

### 1. 全数把握対象疾患\* \*2023年06月13日集計時点

【一類感染症】7疾患 県内、全国ともに報告はありませんでした。
【二類感染症】7疾患 県内では結核4人の報告がありました。全国では結核997人の報告がありました。
【三類感染症】5疾患 県内では報告はありませんでした。全国では細菌性赤痢2人、腸管出血性大腸菌感染症221人、腸チフス3人の報告がありました。
【四類感染症】44疾患 県内ではつつが虫病3人、レジオネラ症1人の報告がありました。全国ではE型肝炎50人、A型肝炎3人、エムボックス42人、オウム病2人、回帰熱3人、重症熱性血小板減少症候群22人、つつが虫病18人、デング熱7人、日本紅斑熱46人、ライム病2人、レジオネラ症136人、レプトスピラ症1人の報告がありました。
【五類感染症】24疾患 県内ではカルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人、侵襲性肺炎球菌感染症3人、梅毒1人、播種性クリプトコックス症1人の報告がありました。全国ではアメーバ赤痢31人、ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)17人、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症124人、急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)4人、急性脳炎40人、クロイツフェルト・ヤコブ病12人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症48人、後天性免疫不全症候群82人、ジアルジア症4人、侵襲性インフルエンザ菌感染症54人、侵襲性髄膜炎菌感染症1人、侵襲性肺炎球菌感染症214人、水痘(入院例に限る)41人、梅毒1,051人、播種性クリプトコックス症13人、破傷風2人、バンコマイシン耐性腸球菌感染症10人、百日咳89人、麻しん7人、薬剤耐性アシネトバクター感染症2人の報告がありました。
【新型インフルエンザ等感染症】1疾患 県内では新型コロナウイルス感染症786人の報告がありました。全国では新型コロナウイルス感染症76,974人(厚生労働省報道資料からの算定数値)の報告がありました。(5/1~5/7分)

### 2. 定点把握対象疾患(週報;インフルエンザ/COVID-19定点・小児科定点・眼科定点)

「平均発生規模」は今期(2023年5月1日から2023年5月28日)の1定点(医療機関)・週あたりの平均患者報告数です。また「県内の今後の発生予測」は、疾患ごとの季節変動や全国の流行状況、および県内における過去の流行状況等を参考に予測しています。

疾患名	平均発生規模(単位:人/定点)						県内の今後の発生予測(6月~7月)発生予測記号
	全国			県内			
	前期	今期	増減	前期	今期	増減	
インフルエンザ	2.42	1.64	▲ 0.78	3.97	2.42	▲ 1.55	▽
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)		3.28	3.28		3.83	3.83	→
RSウイルス感染症	0.90	1.38	0.48	0.10	0.46	0.36	↗
咽頭結膜熱	0.24	0.46	0.22	0.05	0.13	0.08	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.68	1.11	0.43	0.38	0.36	▲ 0.02	→
感染性胃腸炎	4.46	5.45	0.99	2.24	2.26	0.02	→

疾患名	平均発生規模(単位:人/定点)						県内の今後の発生予測(6月~7月)発生予測記号					
	全国			県内								
	前期	今期	増減	前期	今期	増減						
水痘	0.09	0.10	0.01	0.04	0.11	0.07	→					
手足口病	0.15	0.24	0.09	0.00	0.01	0.01	↗					
伝染性紅斑	0.01	0.01	<0.01	0.00	0.00	0.00	⋈					
突発性発しん	0.29	0.32	0.03	0.17	0.15	▲ 0.02	→					
ヘルパンギーナ	0.22	0.67	0.45	<0.01	0.03	0.02	↗					
流行性耳下腺炎	0.03	0.05	0.02	<0.01	0.01	<0.01	⋈					
急性出血性結膜炎	0.01	0.01	<0.01	0.00	0.07	0.07	⋈					
流行性角結膜炎	0.26	0.32	0.06	0.14	0.07	▲ 0.07	→					
記号	同規模	→	増加	↗	減少	↘	散发	⋈	流行	Ⓢ	終息	▽

### 3. 定点把握対象疾患(週報;基幹定点)

疾患名	全国			県内		
	前期	今期	増減	前期	今期	増減
細菌性髄膜炎	0.01	0.02	<0.01	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.02	0.02	▲<0.01	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.03	0.05	0.02	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	<0.01	<0.01	▲<0.01	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)	<0.01	<0.01	<0.01	0.00	0.00	0.00

(単位:人/定点)

### 4. 定点把握対象疾患(月報;性感染症定点・基幹定点)

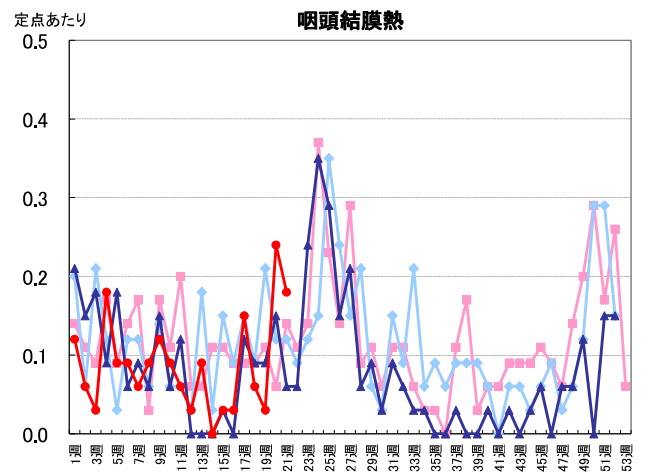
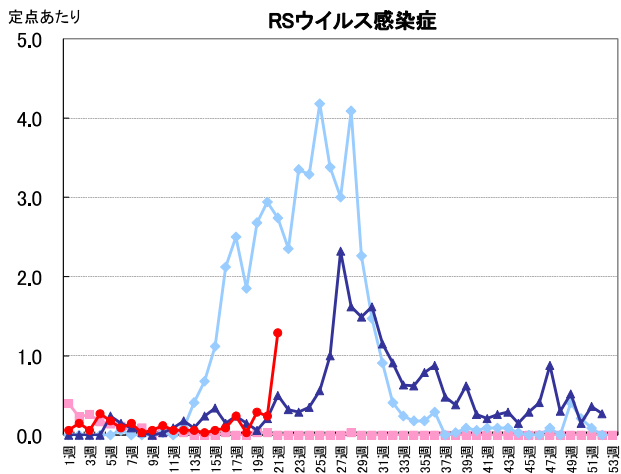
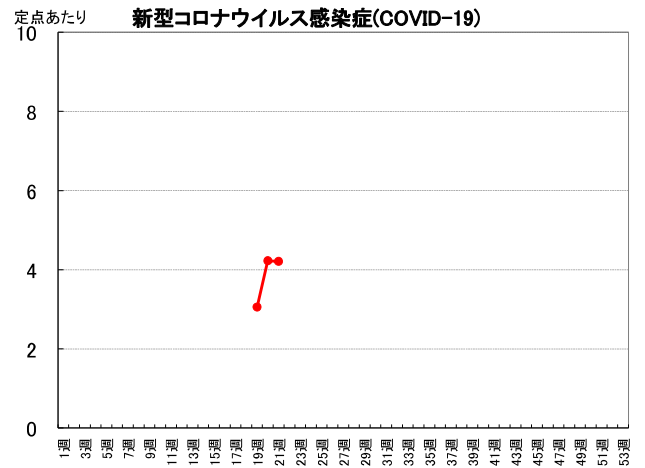
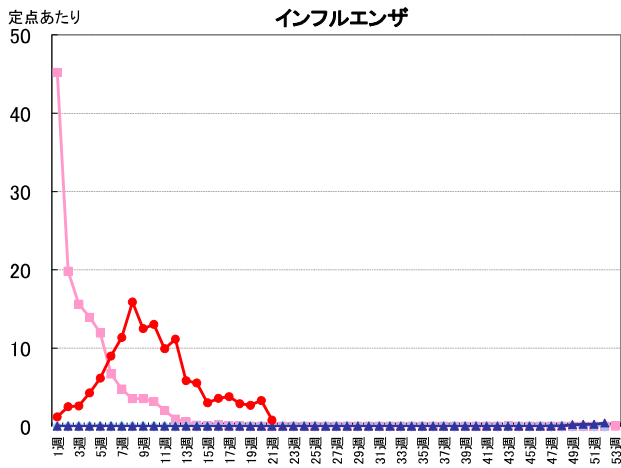
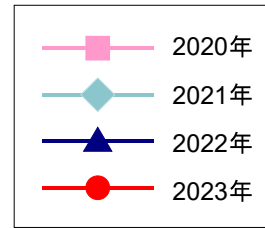
分類	疾患名	全国			県内		
		前月	今月	増減	前月	今月	増減
性感染症	性器クラミジア感染症	2.57	2.76	0.19	0.86	1.07	0.21
	性器ヘルペスウイルス感染症	0.78	0.81	0.03	0.64	0.43	▲ 0.21
	尖圭コンジローマ	0.58	0.62	0.04	0.29	0.29	▲<0.01
	淋菌感染症	0.79	0.85	0.06	0.29	0.21	▲ 0.08
薬剤耐性菌感染症	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2.14	2.54	0.40	1.75	1.38	▲ 0.37
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.12	0.24	0.12	0.00	0.25	0.25
	薬剤耐性緑膿菌感染症	<0.01	0.02	<0.01	0.00	0.00	0.00

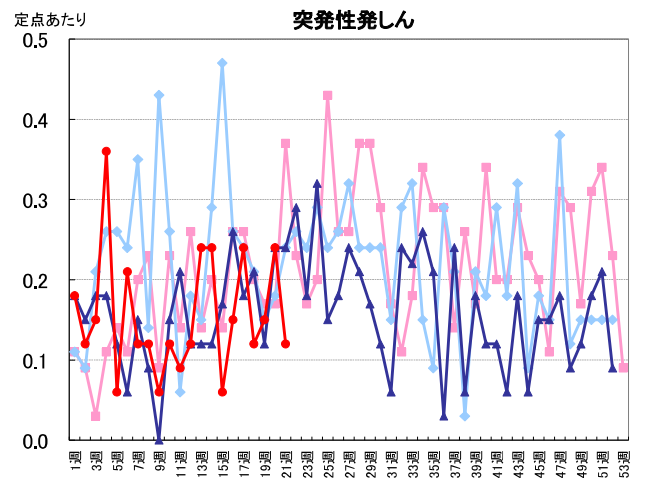
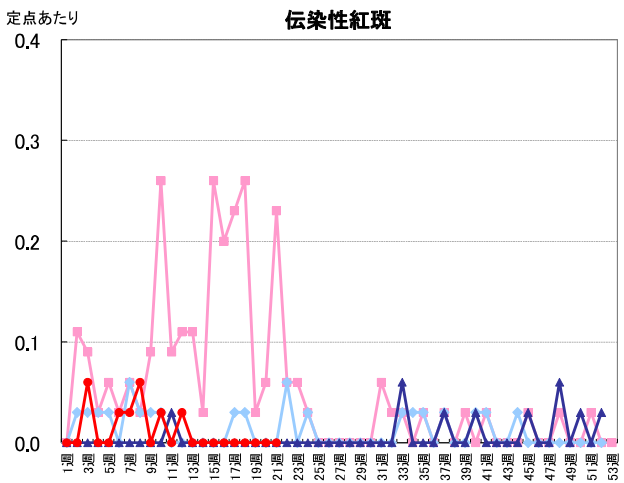
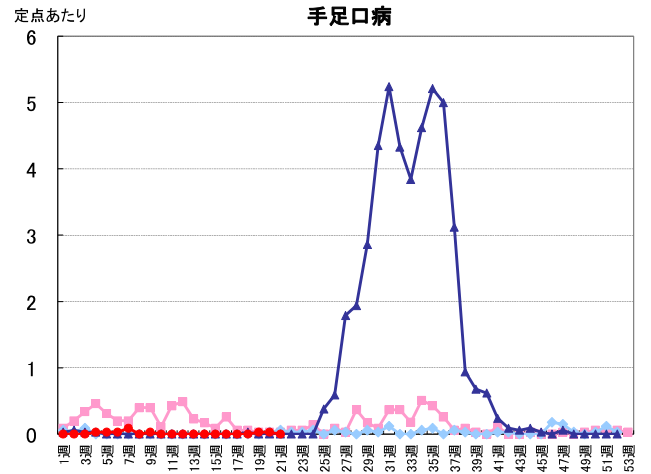
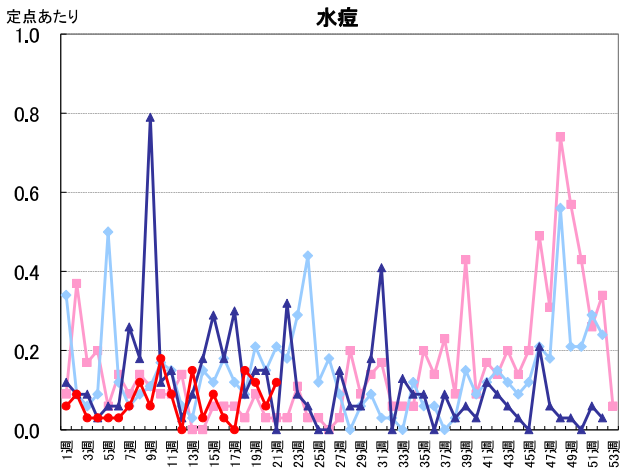
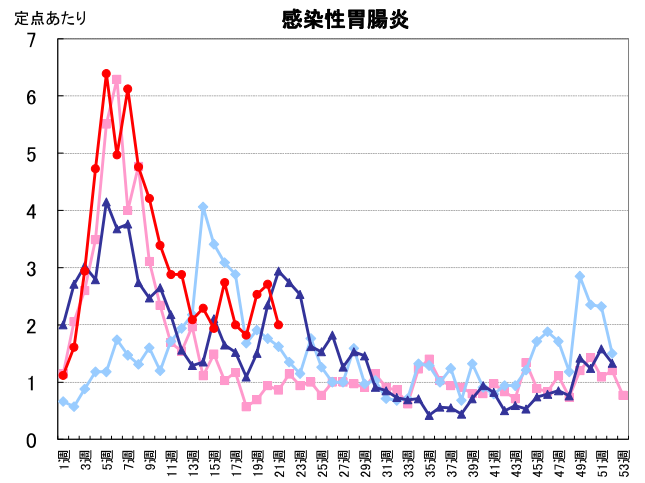
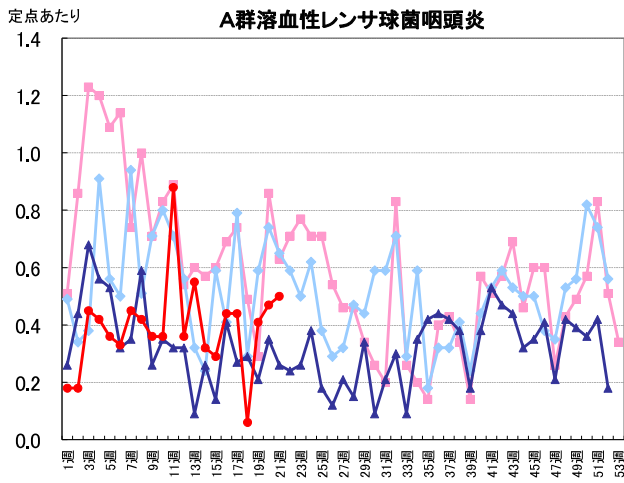
(単位:人/定点)

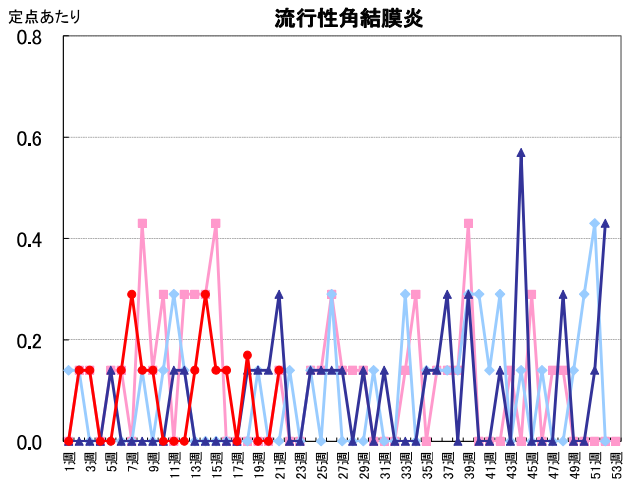
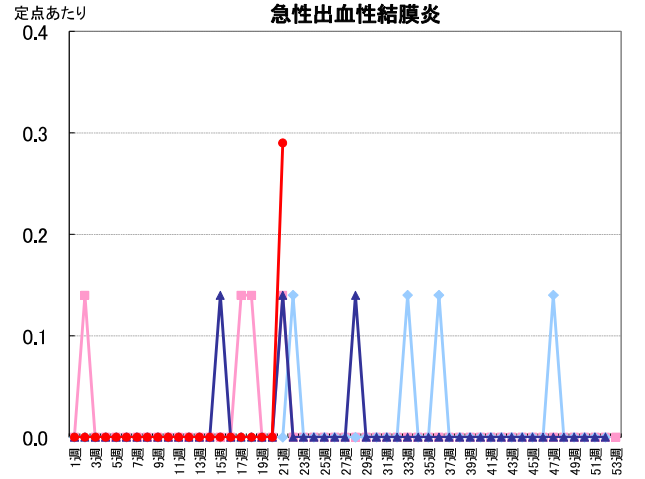
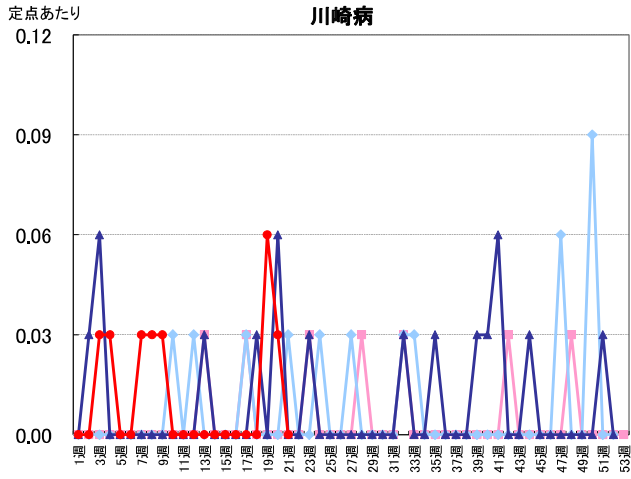
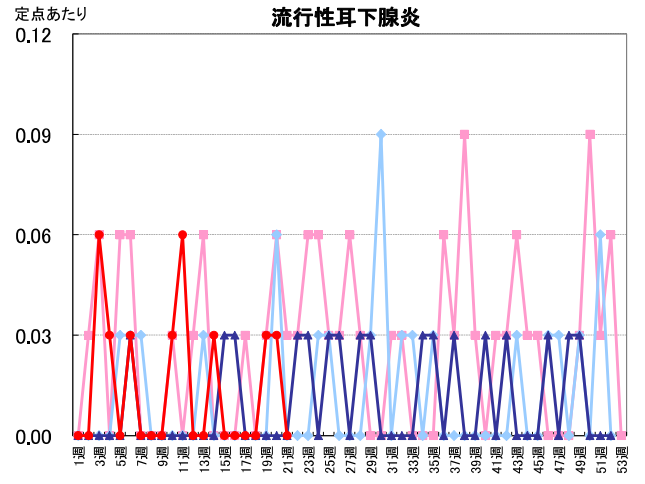
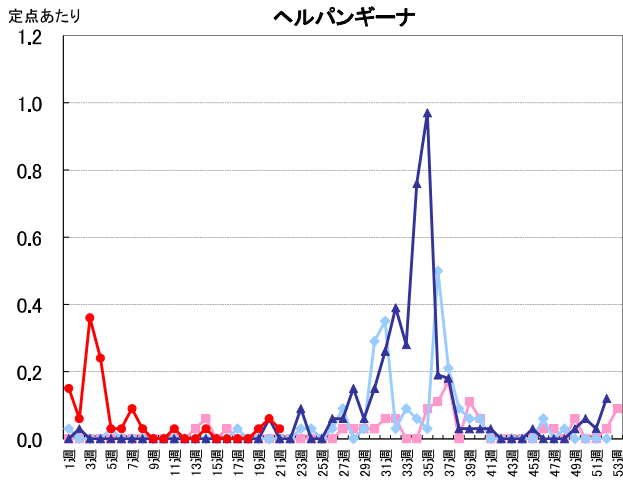
詳細については、秋田県感染症情報センターのホームページをご確認ください。 <http://idsc.pref.akita.jp/kss/>

秋田県における  
定点把握対象疾患  
過去3年との比較

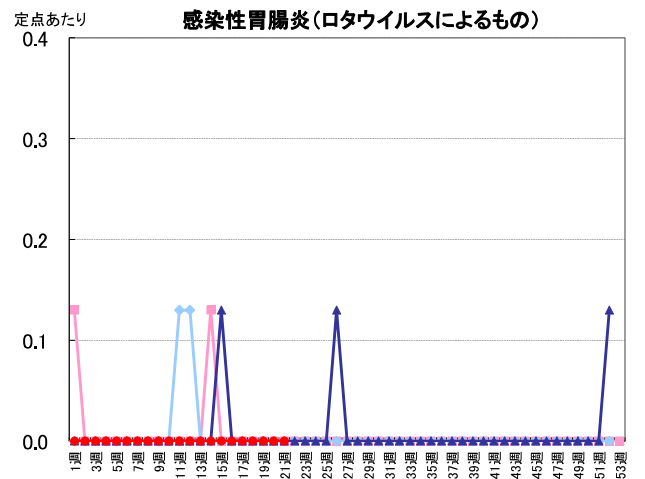
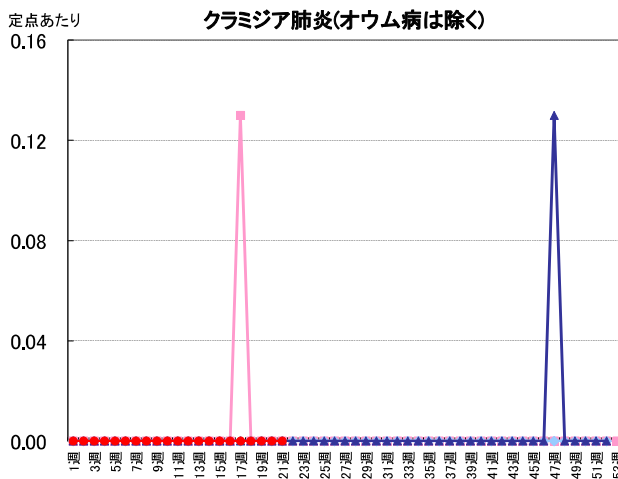
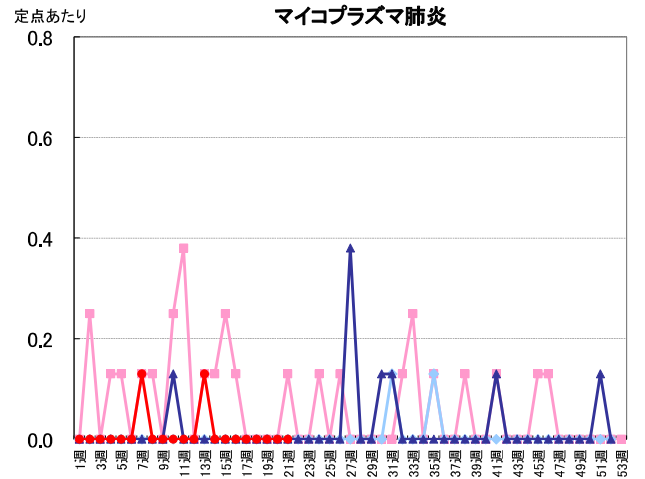
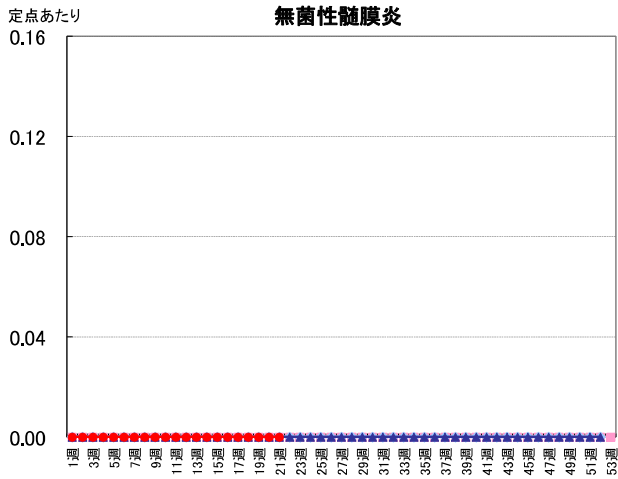
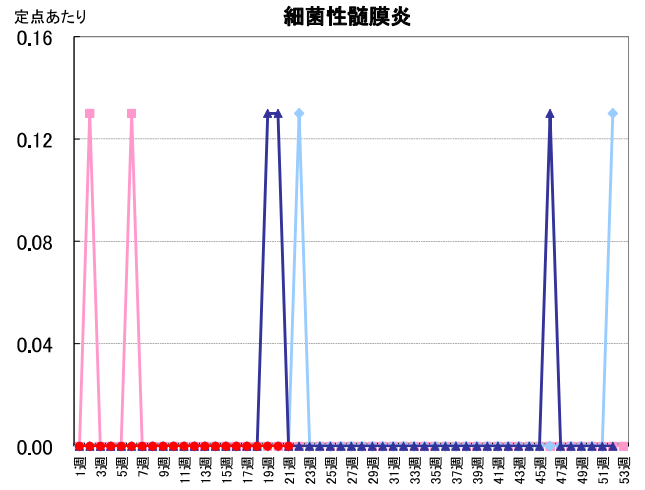
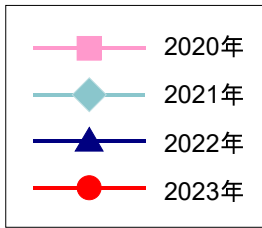
週報：インフルエンザ定点  
・小児科定点・眼科定点



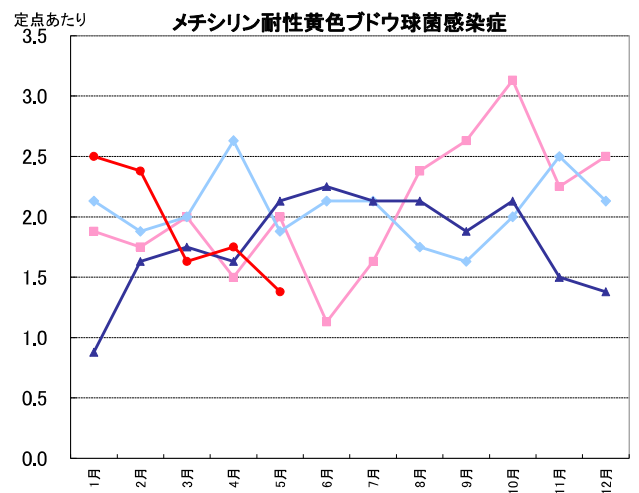
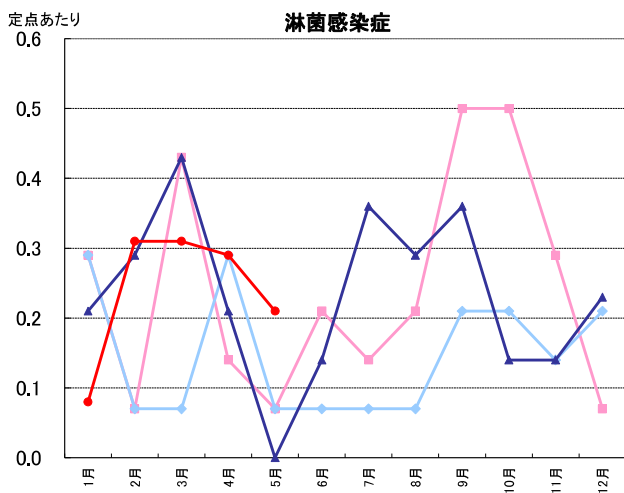
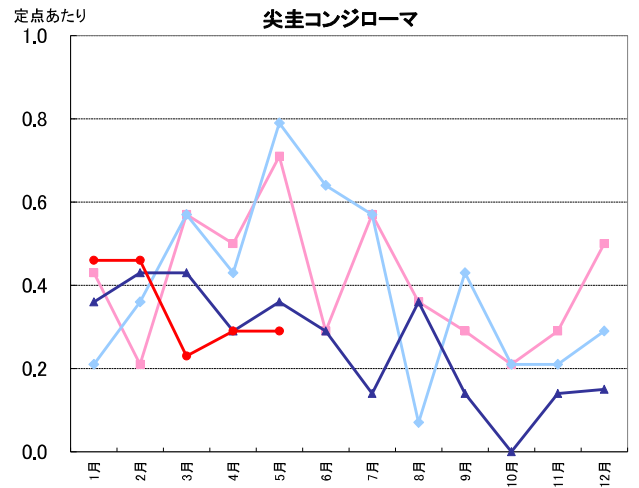
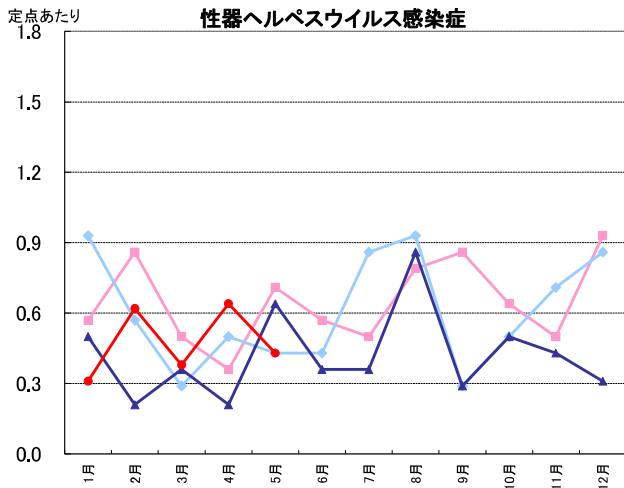
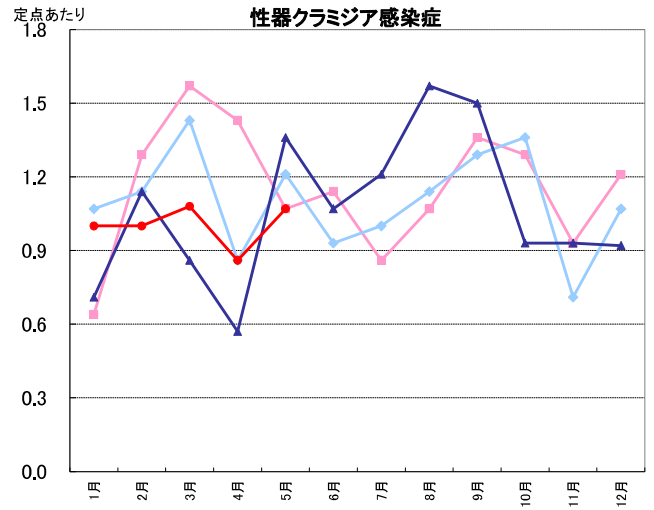
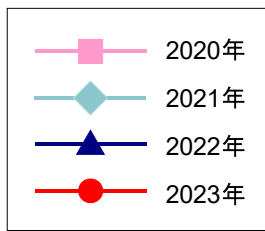


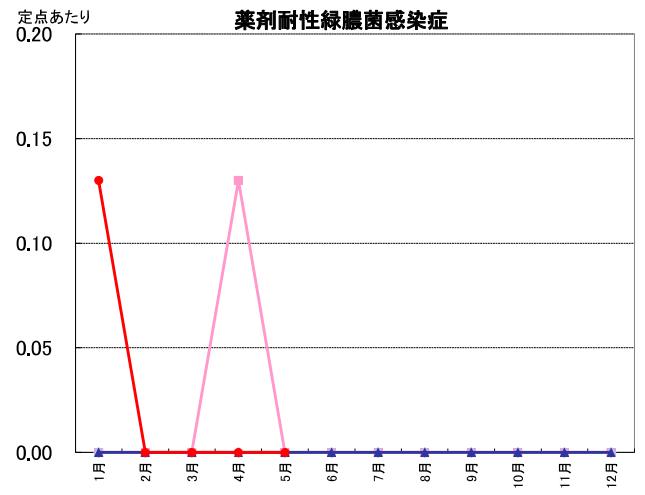
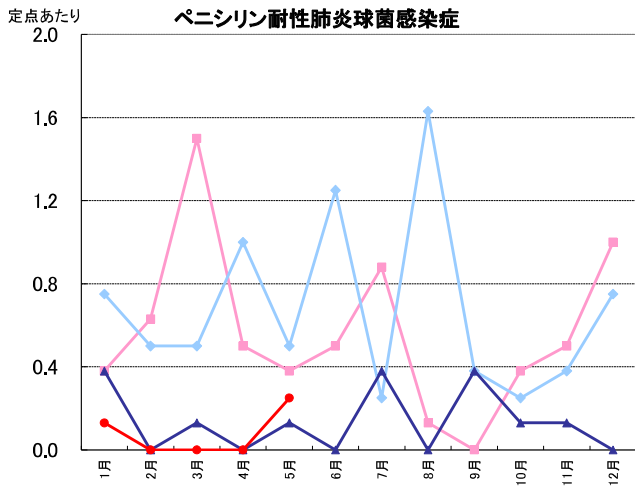


週報: 基幹定点



# 月報：性感染症・薬剤耐性菌感染症







## 2023年5月検出病原体<ウイルス>

(検体採取日 2023年4月2日～2023年5月29日)

検出番号	採取日	発病日	臨床診断名	年齢	性別	検体種別	検出病原体名
1	4/2	4/1	インフルエンザA型	1	男	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA香港型
2	4/13	4/11	細気管支炎	2	男	鼻汁	パラインフルエンザウイルス4型
3	4/20	4/14	RSウイルス感染症	3	女	鼻汁	RSウイルス
4	4/21	4/20	喘息性気管支炎	1	男	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型
5	4/24	4/20	細気管支炎	0	男	鼻汁	パラインフルエンザウイルス4型
6	4/24	4/20	気管支炎	11	女	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス4型
7	5/1	4/17	遷延性下痢	1	男	直腸拭い液	アデノウイルス41型
8	5/1	4/30	複雑型熱性けいれん、上気道炎	3	男	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型
9	5/8	5/5	喘息性気管支炎	1	女	鼻汁	ヒトボカウイルス
10	5/9	5/5	多形滲出性紅斑	3か月	女	鼻汁	パラインフルエンザウイルス3型
11	5/16	5/11	急性肺炎	1	男	鼻汁	RSウイルス
12	5/16	5/11	急性肺炎	1	男	鼻汁	パラインフルエンザウイルス3型
13	5/17	4/21	急性肺炎、喘息発作	1	女	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型
14	5/18	5/10	喘息性気管支炎	1	男	鼻汁	パラインフルエンザウイルス4型
15	5/18	5/14	気管支炎、中耳炎	1	男	鼻汁	ヒトボカウイルス
16	5/18	5/15	川崎病疑い	1	女	咽頭拭い液	RSウイルス
17	5/18	5/15	川崎病疑い	1	女	咽頭拭い液	ライノウイルス
18	5/23	5/19	RSウイルス細気管支炎	1	女	鼻汁	RSウイルス
19	5/24	5/16	RSウイルス細気管支炎	1	男	鼻汁	RSウイルス
20	5/25	5/18	急性細気管支炎	3か月	男	鼻汁	ライノウイルス
21	5/29	5/25	扁桃炎	1	男	鼻汁	RSウイルス

## 2023年5月検出病原体<細菌>

(検体採取日 2023年3月27日～2023年5月16日)

検出番号	採取日	発病日	臨床診断名	年齢	性別	検体種別	検出病原体名
1	3/27	記載なし	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	女	咽頭拭い液	<i>Streptococcus pyogenes</i>
2	4/10	記載なし	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	男	咽頭拭い液	<i>Streptococcus pyogenes</i>
3	4/10	記載なし	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	13	男	咽頭拭い液	<i>Streptococcus pyogenes</i>
4	4/17	4/17	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症*	71	男	腹水	<i>Enterobacter cloacae</i> complex
5	5/16	5/15	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症*	52	男	尿	<i>Klebsiella aerogenes</i>

\* 2023年5月26日より「カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症」の名称が「カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症」に変更となりました。検出番号4、5について、5月26日以前の採取日となっておりますが、「カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症」に表記を統一しています。